

2015年

携帯サイトへGo!→
携帯で教室便りが見られます



公文式本市場教室 火・木 3~7時 TEL 186-61-4936(上平方)

横割教室 月・水 3~7時 TEL 61-8891(福島方)

指導者：新妻ゆき子 携帯090-2260-0671

Eメール:yvonne-yukiko@mbi.nifty.com

携帯アドレス:yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp

ゆきこくもん

検索

ホームページ <http://www.yukiko-kumon.com>

教室だより 12月号

「一陽来復」(いちようらいふく)

冬至(12月22日ごろ)は北半球において太陽の高さが1年で最も低くなる日で、日照時間も最も短くなります。1年で最も日が短いということは、翌日から日が長くなっていくということ。

そこで、冬至を太陽が生まれ変わる日にとらえ、古くから世界各地で冬至の祝祭が盛大に行われていました。太陰太陽暦(いわゆる旧暦)では冬至が暦を計算する上での起点です。

中国や日本では、冬至は太陽の力が一番弱まる日であり、この日を境に再び力が甦ってくることから、陰が極まり陽にむかう日という意味の「一陽来復」(いちようらいふく)とも言います。

冬至の夜にゆず湯に入ると、1年間はカゼをひかないと言われます。強い香りは悪いものをはらうとされるので、端午の節句の菖蒲湯のように、冬が旬のゆずの香りで身を守るという意味が込められているのだそうです。

寒さと空気の乾燥が増すこの時期に、ゆずの香りの温かいお湯にご家族でゆっくりとつかり、あらためて四季を実感してみられてはいかがでしょうか。

公文式の創始者・公文 公(くもん とおる)先生の言葉より

“読書好きにするには読み聞かせが大切”

読書好きの子どもに育てるには、たくさんの読み聞かせから始めます。絵本を読んでもらうたびに、子どもは、自分のなかで、いろいろなことに気づいてくるのです。ですから、ほとんど暗記していても、何回でも「読んで」とせがみます。そして、「あっ、つぎはこうなるんだ」と物語の展開を予測していくことができるようになるのです。

これは、とくに、判断の能力を大きく育てることにつながります。十分に本を読んでもらった子どもは、やがて、自分でも読んでみたくくなります。もちろん、はじめは、一字一句対応させて読むことはできませんが、しだいに字を追って読めるようになるのです。読書の楽しみを知った子どもは、自分からどんどん興味の世界を広げていくことにより、童話などから、世の中のしくみやルールなども自然に学んでいけるのではないのでしょうか。ですから、できるだけたくさん本を少しでも早い時期から読み聞かせてあげていただきたいと、公文式は考えています。

2015年 12月の学習日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23 元日	24	25	26
27	28	29	30	31		

本市場教室日□

横割教室日△

今月の四字熟語

りゅうとうだび

竜頭蛇尾

はじめのいきおいはいいが、終わりのころにはすっかりいきおいがなくなる」と。

◆この意味は「頭は竜のようにりっぽだが、尾は蛇のように細くみすぼらしい」と。

「最初ははりきって頂上をめざしたが、とちうでつかれてしまい、計画は竜頭蛇尾に終わった。」

「元氣よくサークル活動をはじめたが、會員が減り、活動も竜頭蛇尾になってしまった。」

ゆき子の一言コラム

【第9回】子供の学力を上げる方法

テレビ番組の影響

テレビ番組が子どもに与える影響は非常に大きいものがあります。当然のことながら、視聴率ばかりを気にする低俗番組も数多くありますが、子ども向け番組だからといって、必ずしもよい番組であるとは限りません。制作者には申し訳ないのですが、子ども向け番組にも良し悪しがあります。ですから、子どもに見せる前に、それを親や大人は判断しなければならぬのです。人気のアニメ番組だからといって、必ずしも「良い」とは限りません。例えば、主人公の言葉遣いが悪かったり、いじめや、嫌がらせを喜ぶ性格であったり、というそうした番組もあります。ですが、子どもは当然そうした主人公と自分を同一視しますので、いつしか同じような言葉遣いや性格が身についてしまうのです。ですから、子どもにテレビを見せる際には、「この番組を見せても良いかどうか…」ということを親や大人が判断しなくてはならないのです。

子どもが勉強できるようになるためには、相応の環境が必要です。その一つがテレビ環境です。家庭がいつでも見る見ないに関わりなくテレビがつきっぱなしのなかで、勉強するのは大変困難なことです。子どもは、いろいろなものに興味を持ち、集中力をそがれますので、テレビで番組が流れている中での勉強は困難です。一方、先ほど述べたように、番組が子どもに与える影響も大きいのですから、良い番組を見せることで、子どもをうまく導くこともできるはずです。

皆様方も、一度子ども向け番組を、そうした視点チェックしてみたいかがでしょうか。

以下にいくつかのチェック項目を述べますので参考にしてください。

- ・正しい言葉遣いをしているか。
- ・過度な暴力、攻撃性はないか。
- ・いじめや、極度の陰湿性はないか。
- ・発展的に、前向きにものごとを考えられるように導いているか。
- ・新たな知識を習得するなかで、喜びを感じるようになっていくか。

最近では、各局で「放送番組審議会」を設置し、自主規制をしているので、一度その報告内容もご覧になってみるとよいでしょう。

どうする？どうなる？これからの学校

中3生全員に英語4技能テスト実施決定！

文部科学省は2015年6月、国公立のすべての中学3年生計約110万人を対象として、英語4技能を測定する全国的な学力テストを2019年度から新たに実施すると発表しました。2017年度に具体的な実施方法を決め、2018年度には試験的な予備テストを行う予定です。決定の背景には、文部科学省が昨年行った全国の国公立約480校の高校3年生への英語力調査がありました。調査の結果、なんと4技能とも全体の約7～9割が「中学レベル」だと判明したのです！そのような結果もあり、中学生段階から英語力を見極め、指導方法の改善に生かす必要があると判断されたのです。

英語4技能とは？

英語4技能とは、「聞くこと (Listening)」「話すこと

(Speaking)」「読むこと (Reading)」「書くこと (Writing)」

です。文部科学省は、日本の高校3年生の英語力について、特に「話すこと (Speaking)」と「書くこと (Writing)」が課題だと分析しています。

将来のことを考えると、小学校の間に英語に馴染み、4技能を育ておく必要があります。2018年度の先行実施から、小学3年生からの英語必修化も決定しています。英語学習を始めることに“早すぎる”ということはありません。公文式英語は、たくさん英語を聞いて、先生の前で英語を発音して、たくさん英語を読んで、たくさん英語を書く学習法です。公文式英語をまだ体験されていない方はこの機会にいかがでしょうか？

お休みのときは、電話でも携帯メールでも結構ですので連絡をお願いします。12月分の会費引き落としは11月30日(月)です。よろしくお願いたします。(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までに申し出下さい。お迎え電話を教室からする子には必ず電話代10円を持たせてください。